

夕刊 磐城新報

行日十三月十 行日三十月十 行日三十月十

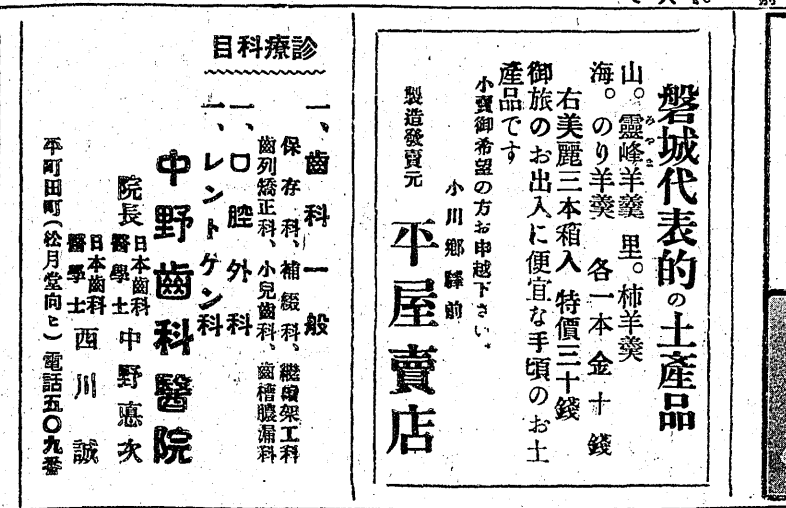
天田愚庵 島田忠夫 墓の外に出版される書物は、立命館大學出版部から

潮聲観静抄 北斗星小清 山の温泉のほとり

誰が殺したか 水谷 準 作 第三の殺人 (三十)

平音頭「七夕祭」歌詞再募集 賞金貳拾圓(入選一篇) 賞金拾圓(佳作五選)

月夜 水原 渡夫 虹が明る



天田愚庵 青木 淳 中国の旅

中国の旅 青木 淳 夜は松茸を入れた料理が

天下一品散 桑原商店

平屋賣店 磐城代表的の土産品

中野齒科醫院

諸橋外科醫院

日本石油株式會社特約店 關影商店

鈴木醫院

鈴木醫院 腸胃 病性

海老天婦羅 天童子

上田醫院

町民の大動脈異變！

上水道取入口堰 破壊

晝夜兼行して應急修理

今回の豪雨被害は全般的に甚大なるものがあるが殊に好間川の増水(従来の最大六尺の二倍十二尺)に因る上水道取入口堰堤五本の破壊流失は昨今の増水時に於てこそ乗水するが今後水量の平常復歸に在つては取入不可能に陥り由々しき結果となるので町では破壊現場の應急修理に着手すると同時に急務委員会を開き対策を講ずる事となつた

内田鐵相 下視察

來月二日午前十時半 仙台方面より來平

内田鐵相は本三十日の午後線開通式に臨席の上引續き本月二日平野着左記要定により附近を視察すると

各銀行臨時休業

神宮巡遊祭當日

十一月二日午前十時半平野の訓示(十一時平野前發)十一時三十分沼内發(十五分間辨財天參詣)十一時三十分沼内發(十五分間辨財天參詣)十一時三十分沼内發(十五分間辨財天參詣)

再度の風水害で 濱通木炭相場昂騰か

早くも買込みに大童

每日殺到する 各方面の陳情群

賑ふ昨今の監督所

害被木土

平土木監督所管内 今次の風水被害は 昨報の如く十二萬 餘圓の巨額に上り 管内踏査を開始した 號線の外何れも交通社絶

山崎翁頌德碑除幕式

來明治節の佳日を以て 山崎翁頌德碑除幕式は 來明治節の佳日を以て 山崎翁頌德碑除幕式は 來明治節の佳日を以て

磐中、平商兩庭球陣

晴の舞台に氣を吐く 輝かしい神宮大會成績

磐中、平商兩庭球陣 晴の舞台に氣を吐く 輝かしい神宮大會成績

小名濱の萬引青年

意外な餘罪續出

小名濱の萬引青年 意外な餘罪續出

濁流に呑まれた 岩崎 死体未發見

田人山津波後報

傷ましい遭難者 けふ野邊の送り

死者皆同情の涙に咽ぶ

杉山氏葬儀

來月一日執行

青年學校 聯合演習

既報一郡 聯合演習

甲慰料等を併せ 損害約二十萬圓

顛覆原因は山崩れと判る

甲慰料等を併せ 損害約二十萬圓

大年増逃げる 村大字藤原上内九生

村大字藤原上内九生

山崎家葬儀

遺難者

山崎家葬儀

職工募集

二十才以上三十三才迄

職工募集

耳鼻咽喉科専門

平町田町(電六九)

耳鼻咽喉科専門

御會葬御禮

昭和十年十月三十日

御會葬御禮

職工募集

二十才以上三十三才迄

隅田川炭鑛鑛業所

來月十一月一日熱田神宮巡遊祭二付

石城郡銀行組合

株式會社 常陽銀行平支店

石城郡銀行組合

耳鼻咽喉科専門

平町田町(電六九)

耳鼻咽喉科専門

職工募集

二十才以上三十三才迄

職工募集

御會葬御禮

昭和十年十月三十日

御會葬御禮

職工募集

二十才以上三十三才迄

職工募集